

八幡農林事務所 北九州普及指導センター

活動情報 No.13

問い合わせ先 Tel:093-601-8855

Fax:093-601-8869

園芸畜産課 野菜係

令和7年 12 月8日 発行

鳥獣被害防止対策研修会を開催 狩猟から法律まで、多角的に鳥獣対策を考える

令和7年 11 月 13 日に鳥獣被害防止対策研修会が北九州市若松地域で開催され、農業者および関係機関約 50 名が参加しました。

若松地域では鳥獣被害が近年増加しており、令和6年度の農産物の被害額は約9千万円に上りました。このような状況から、農業者自ら狩猟免許を取得するなど問題意識の高まりもあり、JA、市、県から構成する西部地域農業振興協議会が主体となって本研修会を企画しました。

今回の研修会では、長岡技術科学大学の山本准教授からイノシシ・アライグマ・ヒヨドリ対策の講演が行われ、各鳥獣の特徴や罠の設置方法など、具体的な事例を基にした解説が行われ、参加者からも多くの質問・意見が出されました。また、北九州市から市の鳥獣施策について、八幡農林事務所から狩猟免許試験についての情報提供も行いました。

普及指導センターでは、今後も関係機関と連携して地域の農産物の鳥獣被害削減に向けて支援していきます。



研修会の様子



現地の鳥獣被害